



TEAM FUKUOKA NEWS 2025

福岡県選手団ニュース R7. 02.04 Vol.7



第79回国民スポーツ大会冬季大会(スケート・アイスホッケー8日目)

アイスホッケー成年男子、順位決定戦で香川県と激戦!

PSSの末、3-4で惜敗 7・8位決定戦に臨む!

3日(月)、岡山国際スケートリンクで成年男子選手団が6位以上を目指し、香川県と対戦した。第1ピリオド、相手に強烈なシュートを2本決められ、0-2でリードを許す展開となった。巻き返しを図った第2ピリオドで、矢野健志朗選手(福岡市立西陵中学校(教))がシュートを決め1-2とし、流れを引き寄せる。第3ピリオドでは、激しいシュートの打ち合いの末、3-3の同点に追いついたものの、※PSS(ペナルティショット・シュートアウト)の結果、3-4で惜しくも香川県に敗れた。この悔しさをバネに7・8位決定戦で勝利し、笑顔で国スポを終えてほしい。

※PSSとは、ゴールキーパーとシューターが1対1で勝負する。3人ずつ打ち合い、得点の多いチームの勝利となる。



試合の様子1 ※青が福岡



試合の様子2



試合の様子3

アイスホッケー少年男子、順位決定戦で滋賀県と大接戦の末、惜しくも敗退

気持ちを切り替え、最終戦へ!

4日(火)、ヘルスパイア倉敷アイスアリーナで行われた滋賀県との順位決定戦では、第1ピリオド開始早々に先制され、その後も滋賀県に攻め込まれる展開が続く。しかし、キーパー森陽向選手(稲築志耕館高校)の好セーブで幾多のピンチを凌ぐ。第3ピリオドでは、本県は果敢にシュートを放つも得点には結び付かず、逆に追加点を挙げられ0-2で惜しくも敗退した。

少年男子の安谷啓二監督((株)安谷製鉄所)は「夏に練習試合で戦った際には、10点以上差を付けられて負けており、チームの成長を実感することができた。次の7・8位決定戦が今大会の最後の試合になる。東京都は強いチームだが、しっかり頑張りたい」と次戦への意気込みを語った。



試合の様子1 ※赤が福岡



試合の様子2



試合の様子3

本県のアイスホッケー競技において、少年男子、成年男子ともに8位以内入賞を果たしたのは、第76回大会(R3)以来である。本県の目標である「男女総合成績8位以内入賞」を勝ち取るためにも、最後の1秒まで力を振り絞って戦ってほしい。がんばれ! TEAM 福岡!!

4日(火)正午時点での本県の成績 男女総合成績(天皇杯)11位 女子総合成績(皇后杯)10位